

尼中Times

Contents

- ◆ 歯科・口腔外科紹介
- ◆ 脳神経外科・リハ紹介
- ◆ 尼中出張講座紹介
- ◆ 救急の日
- ◆ 糖尿病外来(教育入院・透析予防・フットケア)
- ◆ なにわローランド・訪問リハビリ紹介
- ◆ 夏休みこども見学会・高校生看護体験
- ◆ イベントスケジュール

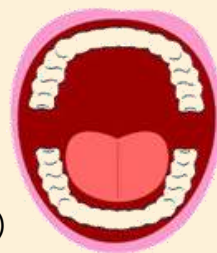


編集：尼崎中央病院 広報委員会

歯科・口腔外科紹介

歯科口腔外科では以下の一般の歯科医院で対応できないような疾患を扱っています。

- ❖ あごの骨に埋まった親しらずの抜歯
- ❖ 口の中の粘膜の疾患
- ❖ ひどい炎症
- ❖ あごの骨折
- ❖ 口の中の腫瘍(口腔がん、舌がんなど)
- ❖ あごの関節の病気



歯科口腔外科では常に医科と連携し、最新の医学知識・技術を導入して、安全な歯科治療の提供に努めています。



病状によっては入院下の治療や全身麻酔での手術も行っています。また、高血圧症や心臓の病気など全身的な病気のため、普通の歯科医院での治療に危険を伴うような患者さんも受け入れています。

❖ 診療時間 ❖

月～金：午前診 9:00～11:30
午後診 13:00～16:00
土曜日：午前診 9:00～11:30

❖ ご持参いただく物 ❖

- ☺ 保険証
- ☺ 紹介状
- ☺ レントゲンフィルム又はCD
- ☺ お薬(手帳・説明書)

❖ 初診・再診ともに予約制 ❖

06-6499-9267



脳神経外科紹介

超高齢社会を迎え脳卒中予備軍、認知症予備軍はますます増加していくものと予想されます。脳卒中は高血圧、糖尿病、脂質異常症など危険因子を取り除けば、80%防げる病気です。「脳の傷は一生残る」、だからこそ、病気にならないこと、予防に勝る対策はありません。発症にかかわる危険因子の包括的な管理が重要と思われま

す。MRI及びMRAIによる脳、脳血管の評価、頸動脈エコー、ABIによる全身動脈硬化の評価、心電図による心房細動の発見、循環器医との連携による心機能、冠動脈評価などを積極的に行います。これらにより、恐ろしい脳卒中を未然に防ぐことが出来れば喜ばしいことです。

もう一つ高齢化社会を迎えて認知症の問題があります。認知症をいかに予防するかという観点から、糖尿病、高血圧、脂質異常症などの生活習慣病と認知症との関連が注目されています。さらに脳血管障害に起因する認知症は30%程度といわれています。認知症と生活習慣病との関連も指摘されており、糖尿病があるとアルツハイマー病の発症は2倍ともいわれています。従って認知症を予防するうえで早期からの厳格な高血圧管理と共に、急増している糖代謝異常の予防・管理が重要であり内科専門医との連携で治療にあたりたいと思います。当科では兵庫医科大学脳神経外科吉村紳一教授の教室との密な連携並びに最大限の協力のもと、最新のIT(むこねっ)を駆使し24時間スピリットを持つスタッフとともに、当院の基本方針である「地域に開かれた皆様の病院」をモットーに精進したいと思



脳神経外科TEAM

脳神経外科部長 松本 強



脳神経外科診察予定表

		月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前診	○	○	○	○ 9:30~	○ 9:30~	○
	午後診	-	物忘れ外来 診察13:30~15:00 予約制	-	○ 診察13時~15:30 受付15:00まで	-	-

脳神経外科リハ紹介



今年4月の脳外科開設に伴い、急性期での積極的な脳卒中リハビリテーションを実施しています。脳卒中患者や脳神経外科術後患者のリハビリテーションにおいて最も重要なことは、長期臥床による廃用症候群を予防し、早期の日常生活動作(ADL)向上と社会復帰を図るために、十分なリスク管理のもとにできるだけ発症後早期から積極的なリハビリテーションを行うことであるとされています。

当院のリハビリテーションにおいても、入院された当日から理学療法士(PT)・作業療法士(OT)・言語聴覚士(ST)の訓練を開始し、早期座位・立位、装具を用いた歩行訓練、摂食・嚥下訓練、セルフケア訓練などを**365日対応**で行っています。



出張講座のご案内

尼崎中央病院では、市民の皆様の健康に関する悩みや医療に関する情報等をテーマとした講座をご希望に応じて医師・看護師・コメディカルなどが講師として、皆様の地域に出向いてお話しする「出張講座(出前講座)」を実施しております。地域住民、市民団体、公益法人、企業等原則として講座当日10名以上の参加が見込まれるグループ対象。講座は90分程度で無料です。

menu

- 生活習慣病(食事療法)
- けがや事故の応急処置
- 心肺蘇生 & AEDの使用法
etc

あまがさきキューズモール 出張講座

8/25・8/29の2日間で
AED・心臓マッサージ
研修を行いました。

初めて参加される方がほとんどで、とても熱心に取り組んで頂きました。今後もご要望に応じて、様々な事を企画していきたいと考えていますので、

お声かけ下さい。

お申込み・お問い合わせ

尼崎中央病院代表 TEL 06-6499-3045 地域医療相談室 TEL 06-6499-3047



救急の日のイベントを開催しました

救急医療に対して、市民の皆様の理解を深めていただくと共に、救急医療関係者の意識の向上を図ることを目的に、「9月9日」は「救急の日」に定められています。

当院も昨年より救急の日のイベントを行っており、本年は9月12日(土)に開催しました。

全体で30名の参加があり、
活気に溢れたイベントでした！



東消防署の救急隊長より、『尼崎市の救急活動の現状』『自宅での急変時の対応』について講演をして頂きました。また、当院の救急認定看護師より救急蘇生法やAEDの使用方法について分かりやすく説明し、実際に人形を用いて体験して頂きました。



糖尿病外来よりお知らせ

糖尿病は、年々増加傾向にあり、当院でも1ヶ月に約300名の患者様が受診されています。そこで、医師・看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士・臨床検査技師が糖尿病サポートチームを結成し、患者様に合わせた指導を行っています。毎月第3月曜日には糖尿病教室を行っています。



糖尿病サポートチーム

フットケア外来



当院受診の患者さまで、糖尿病足病変ハイリスク要因がある方を対象にフットケア研修を受けた看護師が、毎週木曜日13:00～フットケア外来(完全予約制)を開設しています。



詳しくはスタッフへお問い合わせ下さい。

また、平成26年6月より糖尿病透析予防指導を始めました。現在、新規透析導入の第1位が糖尿病性腎症と言われています。腎機能の低下を早期に発見し、透析導入の予防を目的に、糖尿病透析予防チーム(医師・看護師・管理栄養士)が治療のサポートをします。この一連の指導を受けていただいた場合、その日の治療費に「糖尿病透析予防指導管理料(350点)」を加算させていただきます。

教育入院

当院では、最短2泊3日からの糖尿病教育入院を行っています。専門家の講義を中心に精密検査を実施し、患者様の症状に合った指導を行っています。費用は入院料3割負担で3~4万円程度です。当院専門スタッフが患者様をサポート致します。



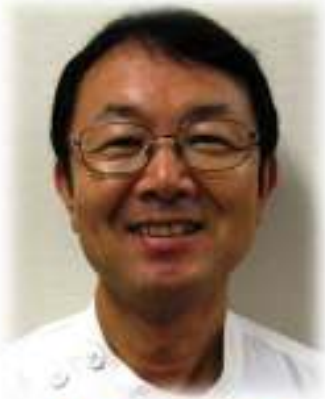
血糖測定器

- 当院では、【フリースタイルプレジジョンネオ】を使用しています。
- ◆ 血中ケトン体測定可能(β-ケトン測定電極皿使用時)
 - ◆ Auto Assist Neo
簡単操作で見やすいグラフを作成し、患者様の毎日の血糖管理をサポート(データ管理ソフト)
 - ◆ ログブック
血糖測定値、ケトン体測定値、コントロール値
インスリン投与量の登録が可能



*** 糖尿病のコントロールについて ***
医師だけでなく、患者様ご自身も勉強し、一緒に考えていきたいと思っています。
ご興味、関心のある方は内科受付までご相談下さい。

訪問リハビリテーションのご案内



中田 仁

経歴:

行岡病院リハビリテーション(※以下リハ)科科長7年、行岡学園(現行岡医療大学)専任教員3年、
尼崎中央病院リハ科技師長15年、ローランド・訪問リハビリ管理者3年

資格等:

日本理学療法士協会認定・専門理学療法士(神経)、3学会合同呼吸療法認定士、
ポバース法NDT(神経発達学的治療)、介護支援専門員

ボランティア等:

大阪市長居障がい者スポーツセンター水泳教室指導者(10年間)、ボランティアグループNAN
代表(8年間)、大阪障がい者スポーツリーダー協議会会長(7年間)、臨床リハ研究会事務局長
(6年間)、車いすバスケ伊丹スーパーフェニックスコーチ(5年間)、ねたきり予防推進県民大会実
行委員会事務局長(2年間)、関西いのちの電話・第23代カウンセラー委員長、
日本空手拳法初段(子供たちに指導)、落語家・桂文太師匠門下(高座名:伊丹屋羅鈍)



佐野 一成

経歴:

東神戸病院(急性期・回復期・慢性期・緩和ケア・在宅リハ)11年、
おおくまセントラル病院(急性期・回復期・訪問リハ)13年・リハ部部长

資格等:

日本理学療法士協会認定・専門理学療法士(生活環境支援系)、介護支援専門員

他:

【講師経験】移乗介助法、訪問リハ、呼吸理学療法、福祉用具・住環境整備等
【加入団体】日本理学療法士協会、日本地域リハ協会、日本訪問リハ協会、兵庫県リハ協議会
【世話人】阪神南園域(尼崎)地域リハ支援センター、あまがさきケアネット、阪神在宅リハ連絡会
【業績】第27回兵庫県理学療法学会大会会長(H27.7.5)

どこよりも親切、丁寧がモットーです!!

リハビリをすれば
日常生活が改善すると感
じておられる方は是非と
もご連絡ください
豊富な経験と幅広い知識、
そして確かな技術を持つ
私たちがその潜在能力を
引き出します!!

皆様の担当する患者さんご利用者さんの
中で歩行能力が徐々に低下してきた方や、
移動・移乗介助が大変な方、退院後もリハ
ビリを継続したい方がおられましたら、
ご連絡ください
急性期から難病・ターミナルまで皆さんと
一緒に汗をかかせてください!!

私達のご自宅まで訪問致します!!

介護老人保健施設ローランド 電話: 06-6499-8500

介護老人保健施設

なにわローランド

電話:06-6481-8010

なにわローランド赴任でのご挨拶

この度ご縁がございまして八月から「なにわローランド」でお世話になっております鶴田と申します。どうかよろしく願いいたします。

私は消化器内科に約十年間、所属しておりました。その後、約三十年間、終身介護付き有料老人ホームと同一敷地内にある15床の有床診療所に一人所長として赴任しました。ここでは身の回りの世話が自分でできる方のみ入居でき、次第にADLの低下や認知機能の低下を文字通り、老、病、死を見て参りました。そして何よりも予期不安解消が大切なことを学びました。施設内での通夜、葬儀を希望されれば施設内で行われ、施設に入居させておられる仲間が手押し車で、あるいは車椅子で参加され、私も参加させていただきました。このためか、死や宗教についても勉強させていただきました。

今回、「なにわローランド」という老人保健施設(以下老健と略す)に赴任し、あらためて地域包括ケアシステムや老健での抱えている問題について考えさせられるものがありました。前述の有料老人ホームは終身介護付であり、介護保険では、居宅である特定施設入居者生活介護に分類されており、全て施設内で「豊かな生と安らかな死」を目指して完結するよう努めることを私は、基本としておりました。そのため「地域包括ケアシステムは30分で無く3分の圏内で生活上の安心・安全・健康の確保のための援助が一体的に提供される」と読み替えておりました。ただ、この有料老人ホームでは維持期リハは十分では無かったので、この維持期リハが老健の強みではないかと思っています。今後は老健に病院や在宅から入所の段階で看取りを前提とする方も増加すると思われれます。すると、ターミナルケア三分類の認知症末期・老衰型だけでは地域の要望に応えられるか危惧しております。

医療は①施設から在宅へ②キュアからケアへ③病気の治癒からQOLの改善へのパラダイムシフトが起こっています。この流れの中で老健として何ができるのかを考えていきたいと思っています。何よりも地域の町内会、老人会等に働きかけて地域の皆様の要望を把握することが大切であると考えております。

これには「なにわローランドの介護支援事業者の方」ともタイアップしていくことが大切だと考えております。そして「安心・安全な街づくりへの支援」の一端を担えれば幸甚であると考えております。

口幅ったいことを書き連ねましたが大方の御叱声を乞います。



鶴田 一郎 医師

日本内科学会認定内科医
日本消化器病学会消化器専門医
日本医師会認定産業医
認知症ケア専門士
介護支援専門員
医学博士

夏休みこども病院見学会

7月28日(火)～29日(水)の2日間、夏休み病院見学会を開催しました。

当初は1日のみの開催予定でしたが、多数の応募があり、急遽2日間の開催となりました。

2日間で5歳から12歳のお子様38名に参加していただきました。

まず、リハビリ室や地域包括ケア病棟を見学し、薬局でお薬のお話を聞いたり、画像診断室では、骨や心臓、頭などの写真(3DCTなど)を見てもらいました。



参加されたお子様たちの感想

- 『普段入れないところを見学できてよかった。』
- 『病院で働いている人たちとお話して、病院が少し怖くなくなった。』
- 『救急車に乗れて楽しかった』等

来年も楽しい見学会を企画していきたいと思っています。

体験コーナーでは、見てみよう！調べてみよう！

お風呂に入れてみよう！など、全部で7ブースを設置し、顕微鏡で色々なものを見たり、赤ちゃん人形を使って沐浴したり試食や車椅子、松葉杖体験なども行いました。



高校生看護体験

尼崎中央病院では、一昨年から兵庫県立尼崎小田高校の看護医療・健康類型の生徒さんが病院見学や看護体験に来ています。



今年も、将来医療系の職種に就きたいと考えている1年生が病院見学に来ました！



リハビリ部門、薬剤師、放射線技師、栄養士、検査技師、看護師より仕事内容の説明を聞き、病院内の見学をして頂きました。

時間がなく院内をすべて見学することが出来ず残念でしたが、色々な職種の話が聞けて良かったとの感想。

看護師を目指している学生が大半で、次は3月に看護体験を実施します。

看護師の仕事がどんなものかを理解したうえで、一人でも多くの学生の夢が現実のものとなるように応援したいと思います。



尼中健康講座・イベントスケジュール



あまがさきキューズモール
3F レンガ広場

11/14

(土)

10:00

~15:00

町の健康
フェア



目の病気と予防について

2016.3月
もっと目の
病気を
知ろう!

開催場所: 尼崎中央病院
1F 外来フロア

尼中健康講座、今後の予定

(仮) 脱水と脳梗塞
(仮) 誤嚥性肺炎について

※ 上記以外にも様々なテーマ
で実施していきます



当院では、どなたでも参加していただける健康に関する
イベントを定期的で開催しております。
この機会に是非ご参加ください。

尼中ミニ講座スケジュール

10
月

⇒大腸CT検査について 画像診断部門
⇒薬の飲み方 栄養部門
⇒心電図・エコーについて 検査部門



11
月

⇒肺炎・肺炎球菌ワクチンのお話 庄司医師
⇒尼中ジュースを飲んでみよう 栄養部門
⇒ロコモ体操 リハビリ部門



日本医療機能評価機構認定病院

特定医療法人 中央会



尼崎中央病院

〒661-0976 尼崎市潮江1丁目12番1号

TEL 06-6499-3045 FAX 06-6497-3196

<http://www.chuoukai.or.jp>

●認定医教育施設、教育関連施設

日本内科学会 日本血液学会 日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会 日本循環器学会
日本高血圧学会 日本糖尿病学会
日本外科学会 日本整形外科学会 日本麻酔科学会
日本脳神経外科学会 日本眼科学会 日本大腸肛門学会

●関連施設

- ◇介護老人保健施設 ローランド
- ◇介護老人保健施設 なにわローランド
- ◇短期入所施設 ショートステイローランド
- ◇認知症対応型通所介護センター えがお
- ◇訪問看護ステーション
- ◇ホームヘルパーステーション ローランド
- ◇ケアプランセンター ローランド
- ◇ケアプランセンター なにわローランド
- ◇尼崎市「小田北」地域包括支援センター



地域医療相談室 担当者: 小国・古藤

直通TEL 06-6499-3047 直通FAX 06-6497-3296

代表TEL 06-6499-3045 直通FAX 06-6499-3116